



一つの地震がきっかけで、別の地震が引き起こされることがあるの

そういうことはある

一つの地震が起こると、それに続いて、別の地震が起こるという場所があります。それは、静岡県沖から紀伊半島にかけての、南海トラフという海底です。

- 1707年10月28日 宝永地震 静岡県沖と紀伊半島沖で、同時に起こった。
- 1854年12月23日 安政東海地震 静岡県沖で起こった。
- 1854年12月24日 安政南海地震 紀伊半島沖で起こった。
- 1944年12月7日 東南海地震 紀伊半島の東沖で起こった。
- 1946年12月21日 南海地震 紀伊半島の西沖で起こった。

最近、日本付近で大きな地震が、続いて起こっている

この10年の間に、日本付近で大きな地震が、続いて起こっています。それは、次のとおりです。なお、マグニチュードは、地震のエネルギーの、大きさを表す単位です。

とし年	つきひ月日	じしん なまえ地震の名前	マグニチュード	ししゃすう死者数
1993	1・15	くしろおきじしん 釧路沖地震	7.8	2
1993	7・12	ほっかいどうなんせいおきじしん 北海道南西沖地震	7.8	202
1994	10・4	ほっかいどうとうほうおきじしん 北海道東方沖地震	8.1 (エトロフ島)	死・不明10
1994	12・28	さんりくおきじしん 三陸はるか沖地震	7.5	3
1995	1・17	ひょうごけんなんぶじしん 兵庫県南部地震	7.2	6425
1995	5・27	じしん サハリン地震	7.5	1989

今のところ、これらの地震どうしが、どんな関係にあるか、わかりません。

(監修・国司 真)

